



令和5年度 奥出雲町立高尾小学校 学校だより (12月号)

高尾っ子

令和5年12月21日(木) 発行



12月とは思えないあたたかい天気が続き、やはり今年は暖冬かとちょっと不安に思っていたのですが、今週に入り、やはり奥出雲らしい寒さがやってきました。

さて早いもので、2023年も終わりを迎えようとしています。2学期は、テレビの取材や宿泊研修、修学旅行、音楽会に高尾っ子祭り、そして大阪公演と様々な行事がありました。まずもってそうした行事を1つ1つ乗り越えた子どもたちの頑張り拍手を送りたいと思います。一人一人振り返ると、ぐっと成長した部分があれば、まだまだこれからというところもあると思います。この年末年始は一度立ち止まって自分自身を振り返り、来る2024年には、あらためて目標を定めて、再スタートを切ってほしいと思います。

保護者の皆さんや地域の皆さんには、いつも子どもたちを温かく見守っていただき、また、本校の教育活動にも、ご支援とご協力をいただき深く感謝申し上げます。子どもたちが有意義な休みを過ごせますよう、引き続きお力添えいただきますようお願いいたします。この時期、インフルエンザやコロナ感染症なども流行っているようです。しっかり手洗い、うがいをし、健康で冬休みを過ごせるようご協力いただきますようお願いいたします。それでは皆さん、よいお年をお迎えください。



関西奥出雲会大阪公演 11月26日(日)

夏に関西奥出雲会里帰りツアーでここに寄席を披露したことがご縁となり、今回大阪での関西奥出雲会総会で、ここに寄席を開催する機会をいただきました。当日は、ご家族と一緒に、朝早く出発し、電車を乗り継ぎ、10時には会場の大阪のホテルに到着。会場のホールには、160名余りの奥出雲会の皆さんが、出身地区ごとにテーブルを囲んでいらっしやいました。今回はコロナ禍を乗り越え、久しぶりの再会だったようで、会場は、再会を喜ぶにぎやかな空気に包まれていました。その雰囲気私達大人の方は飲み込まれそうでしたが、子どもたちはというと、いつもと変わらない様子で、堂々と高座を務めました。今回は、出演時間が限られていて、ショートバージョンの寄席となりましたが、関西の皆さんにも、ふるさと奥出雲の子どもたちの頑張りは伝わったと思います。

6年たたら体験学習 11月30日(木) 12月1日(金)

今年は6年生が、たたら体験学習に参加しました。事前にたたら刀剣館で学んだことを頭におきながら、準備と本操業に取り組みました。

1日目は、本操業の準備となる「鉄穴流し」「炭切り」「炉づくり」をしました。冷たい雨が降る1日でしたが、他の学校の6年生と協力しながら、予定通り準備を終えることができました。

2日目は、いよいよ本番「本操業」です。前日に作った炉に炭を入れ、ふいごで空気を入れることで、炉内は1000℃以上になるそうです。そこへ砂鉄を入れると、パチパチッと火花が出て炎が黄色く変わります。子どもたちのふいごのリズムに合わせて、炎が息をしているように上下し、まるで生き物のようでした。一日かけて、途切れなく入れた炭と空気によって、屋ごろには“のろ”が流れ出し、夕方には、炉の中で幾度も形を変えながらきたであろうであろう“鋸(けら)”が取り出されました。今年の鋸は25キログラムで、日刀保の方によると、とても形が良く、質がいいということでした。

今回の体験でたたら製鉄のすべてが分かったわけではないですが、事前学習から準備作業、本操業を通して、奥出雲町でなぜたたらが盛んだったのか、また現代の奥出雲の産業がたたらによって生まれたこと、そして「ものづくり」には“誠意”と“信頼”が必要であることなどはしっかり学ぶことができました。



もしもの時のために…不審者対応訓練 12月4日(月)

今年2回目の避難訓練では、初めて不審者対応訓練を行いました。これまでの火災や地震のような災害と違い、相手が人であることから、その対応は、子どもたち以上に私たち大人の方が大事になってきます。当日は校内に不審者役の警察の職員がやってきて、教職員が対応します。すぐさま子どもたちは避難をして、安全は確保しましたが、対応した職員は怪我を負ってしまいました(もちろん訓練です)。子どもは安全に避難できたとしても、大人が被害にあってはいけません。課題の残る訓練となりましたが、職員ももしもの時のことをしっかり考えることができた貴重な研修となりました。



世界中の人が平和で安心して暮らせることを願って… 12月5日(火)



12月5日(火)、松江の日本赤十字社島根県支部に、これまでのここに寄席でご寄託いただいた募金を届けました。本来であれば子どもたちが届けたかったところですが、授業があるため、校長が代表で届けました。送り先は「令和5年台風第13号災害義援金」「2023年アフガニスタン地震救援金」そして「イスラエル・ガザ人道危機救援金」の3か所です。世界中の人々が平和で安心して暮らせることを願って、少しでも力になればと、子どもたちが相談して決めました。これからも引き続き、ここに寄席を通して、日本赤十字の活動に協力していきたいと思っています。

※日本赤十字社島根県支部のホームページでも紹介されています。

そば打ち体験学習(三成地区福祉振興協議会) 12月14日(木)

恒例の全校そば打ち体験を行いました。毎年、三成地区福祉振興協議会青少年部と中央公民館で企画していただいています。今年は、そば打ち名人の藤原整二さん、藤原保雄さんに講師を務めていただきました。今年は、300グラムを2回、1回目を子どもが、2回目を担任が打ちました。子どもと大人のペアがお互いを激励(?)しながら打つ様子は、なかなかよかったですよ。最後は先日から煮込んでいたおでんといっしょにおいしくいただきました。福振協青年部の皆さん、三成公民館の皆さん、本当にありがとうございました。



12月・1月の行事予定

12月22日(金)	2学期終業式	19日(金)	キラキラスピーチ
29日(金)	学校閉庁(~1月3日まで)	20日(土)	出張寄席(木次)
1月8日(月)	成人の日	22日(月)	児童集会
9日(火)	3学期始業式 地区児童会 身体計測 11:45下校	23日(火)	ぐんぐんタイム(算数)
10日(水)	ぐんぐんタイム 給食開始 フッ化物洗口 1日警察署長(雲南警察署)委員会	24日(水)	後期学校訪問 集金袋配布日 フッ化物洗口
11日(木)	トロッコ 校内書初め会 ALT	25日(木)	ドロップ ALT
15日(月)	音楽朝礼	26日(金)	親子スキー教室(琴引)
16日(火)	ぐんぐんタイム(漢字) 避難訓練	28日(日)	出張寄席(荒島)
17日(水)	フッ化物洗口 クラブ	29日(月)	音楽朝礼
18日(木)	馬木民話クラブ ALT	30日(火)	ぐんぐんタイム
		31日(水)	フッ化物洗口 クラブ